



公表します 課長マニフェスト

平成 25 年度施政方針に基づき、「課長マニフェスト」を定めました。これは、町の幹部職員がそれぞれの組織の目標を示し目標達成に向けた取り組みを進め、その成果を評価していくものです。目標実現に向けて、これまで以上に住民の皆さんの期待に応えられる、信頼される町政を構築していきます。なお、マニフェストの詳細につきましては、町のホームページをご覧ください。 図政策推進室 424

課長名	重点課題
政策推進室長 代光弘	総合振興計画、行政改革、政策の研究・立案、行政評価制度等を通じ、活力と魅力あふれるまちづくりに取り組みます。
総務課長 駒村昇	選挙啓発活動、各種相談窓口・相談体制の充実と推進を行い、責任と信頼ある町政運営に努めます。
財務課長 齊藤隆男	経常経費の節減や普通財産の売払い、公有財産の有効活用等により財政健全化に努めます。
秘書広報室長 鈴木愛三	責任と信頼ある町政を運営するため、分かりやすく魅力あふれる広報紙の作成を目指します。
税務課長 細谷俊夫	口座振替制度の推進や住民税の特別徴収への切り替え等に取り組み、収納率向上・自主財源の確保に努めます。
自治安心課長 伊東正男	自治基本条例策定、行政区課題解決、災害対策等を地域協働で進め、活力ある自治の形成を目指します。
住民課長 松本光司	窓口サービスの向上、生活習慣病の予防と健診の推進及び国保財政運営の健全化に努めます。
福祉課長 窪田福司	誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、障がい者等の自立支援、高齢者等の生活支援の充実と努めます。
健康増進課長 金井塚和之	高齢者の健康維持や見守り、認知症への理解、がん検診受診率向上等の施策により、住民の健康づくりに努めます。

課長名	重点課題
子ども支援課長 森田一美	施設整備や児童虐待等の通報・保護に対する体制の充実、すべての子どもが健やかに成長できる支援策を推進します。
環境課長 川辺忠彦	循環型社会の実現等、環境保全の観点にたった総合的な環境施策を推進し、安全・安心な生活の保全に努めていきます。
観光産業課長 佐久間文乃	活気あふれる元気なまちづくりのために産業の振興と農地行政、消費者行政の充実に努めます。
都市計画課長 鈴木喜久次	都市計画マスタープラン検証や自然の森・総合スポーツ公園整備により、「みどり豊かで安心のまちづくり」を推進します。
道路交通課長 小林孝好	幹線道路や生活道路の整備促進及び防犯灯とLEDの設置・移行により、安全で快適な道づくりを推進します。
会計課長 鳥之海行男	会計書類の的確な審査と迅速な現金出納事務を行い、公金の適正かつ安全管理を行います。
教育総務課長 横山通夫	学校施設や設備の整備拡充と地域拠点施設の整備により、より良い教育環境の形成に努めます。
給食センター所長 高橋明生	児童・生徒の健全な発育を促すため、学校給食の充実と食育の推進に努めます。
学校教育課長 北田裕一	確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を目指し、教育体制の充実と安心・安全な教育環境整備に取り組みます。
生涯学習課長 伊勢竜邦雄	家庭・地域の教育力の向上や生涯学習の振興と社会教育の充実、図書館活動と生涯スポーツの推進に努めます。
公民館長 萩原清司	公民館の機能を十分に発揮できるよう施設の利用促進を図るとともに、運営等の見直しを進めます。
文化財保護課長 鈴木義雄	文化財や遺跡の保護と調査研究の推進、資料館活動の充実と郷土学習の推進に取り組みます。
上下水道課長 前嶋功	浄水場施設や配水管の耐震化、公共下水道の整備を行い、給水確保及び生活環境の向上と水質汚濁の防止に努めます。
議会事務局長 池上義典	円滑な会議の補助と議会のPRにより、スムーズな議会運営と開かれた議会となるよう努めます。

①一般会計の歳入・歳出 ※繰越明許費を含みます

費目	歳入		費目	歳出	
	予算額	収入率		予算額	執行率
町税	69億9,628万円	104.4%	民生費	40億8,148万円	89.0%
	73億0,746万円			36億3,055万円	
地方交付税	4,000万円	169.2%	総務費	16億8,201万円	92.2%
	6,768万円			15億4,998万円	
使用料及び手数料	5,547万円	98.7%	土木費	14億4,023万円	88.4%
	5,474万円			12億7,250万円	
国庫支出金	9億5,391万円	81.1%	教育費	17億9,872万円	79.5%
	7億7,328万円			14億2,970万円	
県支出金	7億0,892万円	76.6%	衛生費	14億0,331万円	85.8%
	5億4,295万円			12億0,429万円	
繰入金	7億7,689万円	100.0%	公債費	10億7,225万円	90.7%
	7億7,689万円			9億7,264万円	
諸収入	3億3,900万円	108.8%	商工費	3,177万円	81.2%
	3億6,869万円			2,582万円	
町債	14億2,244万円	60.1%	消防費	6億2,409万円	100.0%
	8億5,504万円			6億2,409万円	
その他	15億3,442万円	98.5%	その他	6億9,347万円	95.1%
	15億1,156万円			6億5,916万円	
合計	128億2,733万円	95.6%	合計	128億2,733万円	88.6%
	122億5,829万円			113億6,873万円	

-平成 24 年度下半期-

三芳町 財政状況

町では、皆さんに納めていただいた町税などがどのように使われているのかをお知らせするため、年に2回、財政状況を公表しています。

今回は平成 24 年度下半期(10月から3月※上半期4月から9月分を含む)の状況をお知らせします。(平成25年3月31日現在)

図財務課財政係 414
☎ 274-1055

②町債(借入金)

■町債は、学校や公園、道路などの公共施設建設や用地買収のための資金を、国や銀行などから借り入れるものです。

	町債(借入金)		
	下半期償還額	下半期借入額	借入残高
総務関係	7,234万円	0万円	9億0,713万円
民生関係	596万円	4,700万円	1億0,343万円
衛生関係	734万円	3億2,000万円	4億8,052万円
土木関係	1億6,705万円	3億5,770万円	29億2,633万円
教育関係	8,195万円	0万円	9億9,452万円
その他	1億7,963万円	1億3,034万円	48億2,795万円
合計	5億1,427万円	8億5,504万円	102億3,988万円

③町の資産・貯金(基金)

町の資産・貯金(基金)	
土地	33万0,255.63㎡
建物	9万0,135.42㎡
出資による権利など	6,042万円
有価証券	179万円
基金	11億3,523万円

④特別会計

■特別会計は、特別の目的や利便のために一般会計と区分して経理される会計で、それぞれ独自の予算を組んでいます。

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率	差引
国民健康保険	44億8,194万円	41億5,533万円	92.71%	43億0,169万円	95.98%	△1億4,636万円
後期高齢者医療保険	3億1,075万円	3億0,414万円	97.87%	2億9,058万円	93.51%	1,356万円
介護保険	16億3,058万円	15億9,940万円	98.09%	15億2,747万円	93.68%	7,193万円
下水道事業	8億4,606万円	7億7,882万円	92.05%	7億7,516万円	91.62%	366万円

⑤企業会計

■企業会計は、企業としての経済性を発揮しながら運営していく会計で「独立採算制」を原則としている事業です。町では水道事業がこれにあたります。

区分	収益的収支(営業部門)	資本的収支(建設部門)
収入	7億3,125万円	1億5,988万円
支出	7億7,015万円	4億1,822万円
差引	△3,890万円	△2億5,834万円

詳しいデータは町のホームページで公開中です。

三芳町 検索
「三芳町」で検索

※広報紙での数値は、千円の位を四捨五入しています。